

平成30年4月11日大分県中津市の土砂災害について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所

平成30年4月24日
9時30分現在
内閣府

- 1 発生場所**（消防庁情報：4月23日18:30現在）
大分県中津市耶馬溪町大字金吉3929番地付近
- 2 発生日時**（消防庁情報：4月23日18:30現在）
平成30年4月11日 3時48分頃
- 3 発生状況**（消防庁情報：4月23日18:30現在）
土砂崩落により、行方不明者発生
- 4 気象概要**（気象庁情報）
 - (1) 当時の気象状況
 - ・中津市耶馬溪のアメダス観測所では、6日から7日にかけて6ミリの雨が観測されて以降、11日まで0.5ミリ以上の雨は観測されなかった。
- 5 被害状況**
 - (1) **人的被害**（消防庁情報：4月23日18:30現在）
死者6名
 - (2) **住家被害**（消防庁情報：4月23日18:30現在）
全壊4棟
 - (3) **土砂災害の概要**（国土交通省情報：4月24日9:30現在）
 - ・被災箇所は一級河川山国川右支川金吉川沿いで、土砂災害危険箇所（急傾斜）に指定
 - ・災害規模 幅約200メートル、長さ約240メートルが土砂崩れ
- 6 避難状況**（消防庁情報：4月23日18:30現在）
避難勧告 対象地域 大分県中津市耶馬溪町金吉梶ヶ原 世帯数7世帯18名
- 7 その他の状況**

(1) 通信関係（総務省調べ：4月24日9:30現在）

	事業者 (サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT西日本	・被害なし。
	NTTコミュニケーションズ [※]	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンク	・被害なし。
携帯電話等 (注2)	NTTドコモ	・復旧済み
	KDDI (au)	・復旧済み
	ソフトバンク	【携帯電話】 ・復旧済み 【PHS】 ・被害なし。
	UQコミュニケーションズ [※]	・被害なし。
	ワイヤレスティップランニング [※]	・被害なし。

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

(2) **放送関係** (総務省調べ：4月24日9:30現在)

- ・中津市ケーブルネットワーク
土砂災害の救助作業の支障になるため、ケーブルを切断し65世帯に影響。
→仮復旧済み。

(3) **郵政関係** (総務省調べ：4月24日9:30現在)

- ・被害情報なし。

(4) **河川** (国土交通省調べ：4月24日9:30現在)

- ・都道府県管理河川
・河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		備考
				状態	箇所数	
大分	山国川	金吉川	中津市	その他	1	崩落土砂の流入(治水上の問題なし)

(5) **道路** (国土交通省調べ：4月24日9:30現在)

- ・市道が被災により通行止め
- ・県道平原耶馬溪線(国道212号交差点～耶馬溪広域農道交差点)については、車両通行制限を解除(4月23日18:00解除)

(6) **医療関係** (厚生労働省情報：4月11日18:30現在)

- ・大分県DMA T2隊派遣、大分県の要請によりDMA T1隊を追加派遣したが、4月11日17:58に活動終了。

(7) **農林水産関係** (農林水産省調べ：4月24日9:30現在)

- ・林地荒廃が1か所発生。
- ・治山施設に1か所被害あり。
- ・崩壊箇所の一部に治山施工地(落石防止工、平成4年・平成5年)あり。
- ・牛舎(繁殖雌牛3頭、育成2頭、子牛1頭)が埋没。
牛5頭の死亡を確認し、家畜保健所で焼却済。
- ・※被災農家本人の無事は確認済。家畜共済に加入済。

8 政府の主な対応

(1) **官邸の対応**

4月11日06:14 情報連絡室設置

9 各省庁等の対応

(1) **内閣府の対応**

- ・4月11日06:14 情報連絡室設置

(2) **警察庁の対応** (4月23日9:30現在)

【警察庁】

- ・警察庁は、4月11日午前6時14分、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置し、関連情報を収集中(4月11日～23日)
- ・警察庁は、官邸にリエゾン要員を派遣(4月11日)
- ・警察庁は、被害現場に広域技能指導官を派遣(4月11日～12日)

【大分県警察】

- ・大分県警察は、本部長を長とする災害警備本部を設置（約 220 人体制）

（活動内容）

<4月23日までの活動結果>

- ・大分県警察は、本部長を長とする災害警備本部を設置し、関連情報を収集
- ・機動隊、管区機動隊、中津警察署員が消防、自衛隊、民間事業者（重機）等と協力し、情報収集及び救助活動を実施（4月11日～23日）
- ・交通機動隊白バイが大型重機搬送車の誘導を実施（4月11日～23日）
- ・刑事部隊が中津署において検視活動等を実施（4月11～12日、16日、19日、20日、23日）
- ・大分県警察は、災害救助捜索犬（囑託）による捜索活動を実施（4月11日、12日、15日、19日、20日）。

（警察による救助者数）

6人

(3) 消 防 庁の対応（4月23日18:30現在）

（4月11日）

- ・7時17分 応急対策室長を長とする消防災害対策室を設置（第1次応急体制）
- ・7時17分 大分県に対し被害報告について要請するとともに、管轄消防本部である中津市消防本部に被害状況の問い合わせ。
- ・9時00分 国民保護・防災部長を長とする災害対策本部に改組（第2次応急体制）
→4月23日 18時00分 消防庁災害対策本部を廃止
- ・9時00分 大分県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊の応援要請
- ・9時10分 消防庁長官から福岡県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め
- ・10時30分 消防庁長官から熊本県知事に対し、緊急消防援助隊の大分県への出動を求め
- ・10時45分 消防庁長官から福岡県知事に対し、緊急消防援助隊（指揮支援隊）の大分県への出動を求め
- ・11時00分 大分県へ消防庁職員2名派遣

（4月14日）

- ・14時45分 緊急消防援助隊の引き揚げを決定
- ・16時00分 消防庁派遣職員2名の引き揚げを決定

【消防機関の活動体制】

県内・県外応援を含めた消防機関（消防団員含む）が救助、救急活動等を実施。大分県消防防炎ヘリコプターが情報収集活動を実施。各消防機関による具体的な活動状況は次のとおり

- ・地元消防本部の活動体制
出 動 期 間 4月11日（水）～4月22日（日）計12日間
延べ活動人員 32隊 384名
- ・県内応援消防本部の活動体制
出 動 期 間 4月11日（水）～4月22日（日）計12日間
延べ活動人員 130隊 593名
- ・隣接消防本部の活動体制
出 動 期 間 4月17日（火）～4月21日（土）計5日間
延べ出動人員 8隊 40名
- ・緊急消防援助隊の活動体制
出動期間 4月11日（水）～4月14日（土）計4日間
延べ出動人員（4月11日（水）～4月14日（土）計4日間）：56隊 248名

・ 緊急消防援助隊による活動等

【4月11日】

《指揮支援隊》

- 11時32分 福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が大分県庁に向け出動（12時10分到着）
到着後、大分県庁の消防応援活動調整本部で指揮支援活動を実施
- 16時30分 北九州市消防局の指揮支援隊が大分県中津市に向け出動（18時40分到着）
到着後、災害現場（中津市耶馬溪町大字金吉 3929 番地付近）で指揮支援活動を実施

《福岡県大隊》

- 10時20分 指揮隊、救助小隊、特殊装備小隊（重機及び重機搬送車）及び後方支援小隊が、大分県に向け出動（12時25分到着）
到着後、災害現場で検索救助活動を実施（～24時00分）

《熊本県大隊》

- 11時55分 指揮隊、救助小隊及び特殊装備小隊（重機及び重機搬送車）が、大分県に向け出動（15時45分到着）
到着後、災害現場で検索救助活動を実施（～24時00分）
- 12時10分 後方支援小隊が、大分県に向け出動（15時45分到着）

【4月12日】

《指揮支援隊》

- 7時00分 福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁の消防応援活動調整本部で指揮支援活動を実施（～19時00分）
- 6時00分 北九州市消防局の指揮支援隊が、災害現場で指揮支援活動を実施（～18時00分）

《福岡県大隊及び熊本県大隊》

- 5時30分 災害現場で検索救助活動を実施（～18時00分）
活動中、行方不明者1名を発見

【4月13日】

《指揮支援隊》

- 8時00分 福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁の消防応援活動調整本部で指揮支援活動を実施（～19時00分）
- 8時00分 北九州市消防局の指揮支援隊が、災害現場で指揮支援活動を実施（～18時15分）

《福岡県大隊及び熊本県大隊》

- 8時00分 災害現場で検索救助活動を実施（～18時00分）

【4月14日】

《指揮支援隊》

- 7時00分 福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁の消防応援活動調整本部で指揮支援活動を実施
- 8時00分 北九州市消防局の指揮支援隊が、災害現場で指揮支援活動を実施
- 14時45分 緊急消防援助隊の引き揚げが決定
- 15時40分 北九州市消防局の指揮支援隊が、災害現場から引き揚げ
- 16時00分 福岡市消防局の指揮支援隊（部隊長）が、大分県庁の消防応援活動調整本部から引き揚げ

《福岡県大隊及び熊本県大隊》

- 8時00分 災害現場で検索救助活動を実施
- 14時45分 緊急消防援助隊の引き揚げが決定
- 15時30分 熊本県大隊が、災害現場から引き揚げ

15時35分 福岡県大隊が、災害現場から引き揚げ

(4) 防衛省の対応 (4月23日12:00現在)

ア 災害派遣までの経緯

平成30年4月11日(水)、大分県中津市耶馬溪町において山崩れが発生し、住宅3世帯が土砂に埋まり、住人が安否不明となった。このため、11日(水)06時20分に大分県知事から第41普通科連隊長(別府)に対して、人命救助に係る災害派遣要請があった。

イ 対応内容

1) 活動部隊 陸 自 第41普通科連隊(別府)、西部方面航空隊(目達原)、第2施設群(飯塚)、第4施設大隊(大村)、西部方面戦車隊(玖珠)、第8施設大隊(川内)、自衛隊大分地方協力本部

2) 活動規模 人員 約250名(延べ約3,250名)

車両 約65両(延べ約845両)

航空機 0機(延べ2機)

その他 LO人員7名、LO車両4両

(LO人員延べ97名、LO車両延べ54両)

ウ 対応状況

4月11日06:20 第41普通科連隊のLO(人員2名、車両1名)が大分県庁に向け駐屯地を出発。

大分県知事から第41普通科連隊長に対して、人命救助に係る災害派遣要請。

06:30 大分地方協力本部のLO(人員2名、車両1両)が中津市役所に向けて出発。

06:50 第41普通科連隊のLO(人員2名、車両1両)が中津市役所に向け駐屯地を出発。

07:15 第41普通科連隊のFAST-Force(人員約25名、車両約5両)が現地に向け駐屯地を出発。

07:20 大分地方協力本部のLO(人員2名)が大分県庁に向け出発

07:23 第41普通科連隊の部隊(人員約50名、車両約15両)が現地に向け駐屯地を出発。

大分地方協力本部のLO(人員1名、車両1両)が中津市役所に向け出発。

07:25 西部方面航空隊のUH-1×2機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。

08:50 第2施設群のLO(人員3名、車両1両)が中津市役所耶馬溪支所に向け駐屯地を出発。

09:00 第41普通科連隊の部隊(人員約40名、車両約10両)が現地に向け順次駐屯地を出発。

第4施設大隊のLO(人員2名、車両1両)が中津市役所耶馬溪支所に向け駐屯地を出発。

09:32 第4施設大隊の部隊(人員約10名、車両約5両)が現地に向け駐屯地を出発。

13:00 第2施設群の部隊(人員約20名、車両約10両)が現地に向け駐屯地を出発。

18:00 第41普通科連隊の部隊(人員約95名、車両約20両)が現地に向け順次駐屯地を出発。

4月12日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO(人員8名、車両4両)が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月13日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

06:35 西部方面戦車隊の部隊（人員約35名、車両4両）が捜索部隊の交代のため駐屯地を出発。

09:00 第8施設大隊の部隊（人員約5名、車両3両）が現地に向け駐屯地を出発

4月14日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月15日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月16日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月17日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月18日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月19日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月20日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第41普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月21日

前日に引き続き、第41普通科連隊等のLO（人員5名、車両3両）

が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第4 1普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月22日

前日に引き続き、第4 1普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第4 1普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

4月23日

前日に引き続き、第4 1普通科連隊等のLO（人員7名、車両4両）が大分県庁等で情報収集。

前日に引き続き、第4 1普通科連隊等の部隊（人員約250名、車両約65両）が人命救助を実施。

11:26 大分県知事から撤収要請を受け、人命救助活動を終了。

※ 行方不明者全員の身元が確認されたことから、撤収要請があったもの。

(5) 国土交通省の対応（4月24日9:30現在）

ア TEC-FORCE等の派遣

- ・リエゾンの派遣 のべ59人・日派遣（4/11～23）
- ・TEC-FORCEの派遣 のべ142人・日派遣（4/11～23）
- ・国土技術政策総合研究所（2名）及び土木研究所（1名）より専門家派遣（11日16:00ヘリによる現地調査実施。12日9:30地上からの現地調査実施）
- ・TECドクター（学識経験者3名）派遣（11日15:30地上からの現地調査実施）

イ ホットライン 山国川河川事務所長等より中津市長にホットライン

ウ 防災ヘリ はるかぜ号（九州） 11日9:30福岡空港離陸、9:45現地付近到着
11日16:10より、国土技術政策総合研究所（3名）及び土木研究所（1名）より派遣中の専門家により現地調査実施

12日9:51福岡空港離陸、10:18現地着後、被災調査実施

16日10:05福岡空港離陸、10:30現地付近到着

エ 災害対策用機械等出動状況

- ・九州地方整備局 のべ155台・日派遣（4/11～4/23）

オ その他

- ・国土交通省及び大分県から大分県建設業協会に応急対応のため建設用機械等の派遣要請（人員（のべ約278人・日）、機械（のべ113台・日）を派遣（4/11～23））

(6) 気象庁の対応（4月24日9:30現在）

- ・大分地方气象台より、大分県と中津市に気象支援資料の提供を開始（4月11日8時～）
- ・大分地方气象台等より、中津市に職員を派遣（のべ28人・日（4/11～24））

(7) 国土地理院の対応（4月24日9:30現在）

- ・九州地方整備局防災ヘリで撮影したヘリサット画像から正射画像及び3Dモデル動画を作成し、関係機関へ提供（4月11日）
- ・作成した正射画像及び3Dモデル動画を、国土地理院HPから公開（4/18）

(8) 総務省の対応（4月24日9:30現在）

- ・大臣官房総務課に情報連絡室を設置（4月11日6:23）。

(9) 農林水産省の対応（4月24日9:30現在）

- ・中津市にリエゾン（九州森林管理局大分西部森林管理署職員）を派遣（4月11日）

- ・大分県に林野庁災害対策担当職員を派遣（4月11日）
- ・林野庁が学識経験者（鹿児島大学地域防災教育研究センター特任教授、森林総合研究所水土保持研究領域治山研究室室長）による現地調査を実施（4月12日）
- ・磯崎農林水産副大臣が、山腹崩壊被害現場の現地調査及び避難者との面会を実施（4月15日）
- ・応急対策工、調査設計等の実施を内容とする災害関連緊急地すべり防止事業を採択（4月17日）。（4月23日に応急対策工に着手）。
- ・九州森林管理局担当官を技術支援のため派遣（4月19日）。

10 地方自治体の対応等

- ・大分県：4月11日 5時40分 災害警戒本部設置
- ・中津市：4月11日 6時00分 災害対策本部設置
→4月23日 10時30分廃止（災害警戒本部に移行）